

「法典サポートネットワーク」開催しました！

「法典地区多職種ネットワーク」の名称で実施していた事例検討会をリニューアルし、いま一度「地域で顔の見える関係を作る」ことを目標に、第一回を開催しました。

第一部…基調講演「複数の課題を抱えた方への支援について」船橋市 福祉政策課より、重層的支援体制整備事業（※地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築）の講話。困りごとを一人で抱え込まず相談できる場であり、困りごとに対して多機関でチームを組み皆で解決する方法を探していく場であることが理解できました。

第二部…各事業所のPRタイム。事業内外の熱意溢れる取り組みや個性的な特技等、様々な特色を知ることができました。

第三部…グループに分かれ意見交換会。行政職員との質疑応答や地域のヘルパー・ケアマネ不足の現状等、各グループが様々な視点で話し合いをしました。

アンケートでは「やっと横の繋がりができた」という嬉しいご意見をいただきました。今後も継続し、つながりを深め、支え合う地域づくりができればと思います。次は令和6年9月、令和7年2月に開催予定です！



第1回 法典サポートネットワーク 概要

日時：令和5年11月17日（金） 14：00～16：00
会場：法典公民館 講堂
参加者：74名

法典地区（または近郊）の居宅介護支援事業所、医療や介護、福祉等に携わる方々が、勉強会等を通じて、顔の見える関係性の中で交流を深め、さらに法典地区の地域課題に目を向けながら、それぞれが取り組むべき課題を共有し、できることから実践していくことを目的として開催。

実行委員： 法典地区 主任介護支援専門員
オブザーバー：法典地区 地域ケア会議構成員
事務局： 法典地域包括支援センター



第2号

法典地域包括支援センター



法典地区福祉まつり 4年振りの開催



令和5年12月3日（日）コロナ禍で自粛されていた法典地区福祉まつりが、4年振りに法典公民館で開催されました。

天候にも恵まれ、来場者900名越え、スタッフと合わせると1100名以上の参加者で賑わいました。

法典包括の体力測定コーナーには、100名程の幅広い年齢層の方々にご参加いただきました。

法典東小の吹奏楽演奏、焼きそば等の模擬店、地域でご活躍の方々のブースと、大盛り上がりの楽しいひとときでした。



頻発する詐欺被害に要注意！

令和6年第一回目の『法典寿大学』（法典公民館主催）で消費者トラブルについて、実際に法典地区でも起きている事例をもとに、お話しをさせて頂きました。今回挙げた事例は「点検商法」と「訪問購入」詐欺でしたが、ご参加の皆様は熱心に耳を傾けて下さっていました。どちらの詐欺もクーリングオフ制度の対象である為、万が一契約をしてしまった場合でも、制度を利用し契約を解消することが出来る場合があります。

★ご相談は船橋市消費生活センター047-423-3006へ



法典寿大学 R6年1月11日

地域で見守り声かけ体験inイオンモール船橋2023

9月21日は、世界アルツハイマーデー（※）です。

令和5年9月21日(木) イオンモール船橋で、「地域で見守り声かけ体験inイオンモール船橋」を実施しました。

認知症の人にやさしい船橋を目指して、困っている高齢者の方への声かけの方法を学び、実際に体験していただきました。



※1994年9月21日、スコットランドのエジンバラで第10回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催されました。会議の初日であるこの日を「世界アルツハイマーデー」と宣言し、アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。

20代から80代の34名にご参加いただきました。
「声かけ体験は必要なのかな?とと思っていましたが、実際体験してみて、色々なパターンがあることを知りました」、
「これからは、困っていそうな人に声をかけてみようと思います」等の感想をいただきました。
実際に体験することで、一歩踏み出す勇気に繋がりますね。

当日は警察の方々にもご協力いただき、通報の仕方も体験することができました。



令和6年も9月21日の世界アルツハイマーデー付近の日程で開催を予定しています。
是非ご参加ください～!

～地域ケア会議から～ 地域課題に応じた取り組み

コロナ禍を経て今後どのような取り組みが必要なのか、地域ケア会議で構成員と地域課題の見直しを行った結果、「多世代が通う『通いの場』が地域にあったらいい」という結論になりました。

開催場所の選定等、地域ケア会議を重ねた上で、令和5年11月11日の「介護の日」に、藤原8丁目の在宅福祉センターヴェルフ藤原1Fレストランを活用して『山のうえのカフェ』を開催しました。

当日は、近隣の高齢者や障がい者、子どもたちなど様々な年代の方が参加され、会食やポッチャなどを通じて交流を深めました。

今後の開催日や頻度に関しては現時点では未定ですが、本誌でお知らせしていきますね。

～講座やイベントのお知らせ～

3月14日：令和5年度第4回地域ケア会議
6月13日：令和6年度第1回地域ケア会議
9月6日：第2回法典サポートネットワーク

※上記以外にもイベント等が入る可能性があります。

編集後記



当センターは平成23年4月に開設し、今年の4月で13年目を迎えます。開設当初は相談員3名体制でスタートしましたが、高齢者人口の増加に伴い、現在は6名に増員しています。

近年は、高齢者の相談を入口に、世帯全体に課題がある等で、更に別の専門分野の相談窓口に繋いだり、連携を図ることも増えてきました。

船橋市では昨年「保健と福祉の総合相談窓口 さーくる」が調整役となり、既存の各相談窓口では対処しきれない複合的な相談を一旦整理し、支援機関同士で連携が図れるよう、重層的支援体制整備事業が始まりました。

昨年11月に法典地区でも「法典サポートネットワーク」を立ち上げました。様々な分野の関係機関が顔の見える関係を作り、個別のケース解決に向け、横の繋がりや連帯感が図られるよう事務局としてもサポートしていきたいと思えます。

発行元：船橋市法典地域包括支援センター
〒273-0855
船橋市馬込西1-2-10寿ビルA101
☎047-430-4140
月曜日～金曜日（祝日休） 午前9時～午後5時